



## 幸福感あふれるような『幸せメイク』を提案 頬や口角など、幸福感の表れた顔の 3要素を取り入れたメイク

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川美紀）内の『ポーラ幸せ研究所』は、“幸福感の表れた顔”についての研究結果に基づいた、幸福感あふれるような『幸せメイク』を開発しました。

本年ポーラは、顔画像データから得られる空間周波数の強度と、幸福感の表れた顔の評価値との相関解析に基づいて、顔画像データから「幸福感の表れた顔」の度合いを高精度に評価する新規技術を開発\*。その結果、頬や口回りの見た目の肌状態に関わる3つの要素が、年齢に関係なく、幸福感あふれる顔に必要なことがわかりました。『幸せメイク』は、この3要素を取り入れたメイクです。

※2022年3月15日リリース 「幸福感の表れた顔」を評価する新規技術開発

<https://www.pola.co.jp/company/pressrelease/un1llu00000fwkw-att/po20220315.pdf>

QRコードからも動画にアクセス可能です

### 【幸福感あふれるような幸せメイク】

- ①頬の肌がなめらかに見える
- ②頬がリフトアップして見える
- ③口角が上がって見える



メイクのポイントについて、動画を公開しています。URL：<https://youtu.be/bpHpEP1FVAc>

#### ポイント①頬の肌がなめらかに見える

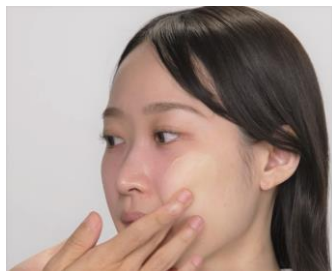
→クリームファンデーションを円を描くようにくるくるつける。

#### 【方法】

ファンデーションを頬にのせた後、2～3回やさしく円を描くように伸ばし広げていきます。

内から外に向かってフェイスラインまでスキンケアを伸ばすようになじませていきましょう。

頬がなめらかな印象に仕上がりに、みずみずしいツヤを感じます。



肌に凹凸があると影ができやすくなりますが、なめらかな印象に仕上がることによって、よりツヤを感じられます。目周りが暗くなると、頬のなめらかさが損なわれて見えてしまうことも考えられますので、目の下などカバーしたい場所には重ね付けがおすすめです。

### ポイント②頬がリフトアップして見える

→チークを、ニコッと笑った時に高くなる位置に、丸く入れる。

#### 【方法】

チークをブラシにとり、ニコッと笑った時に高くなる部分の中心にブラシを置いたら、そこからくるくると回しながら円を描きます。

さらに、ふんわりと頬骨に沿って淡くなじませると、顔全体の立体感も演出できます。

微笑んだように、リフトアップして見えます。



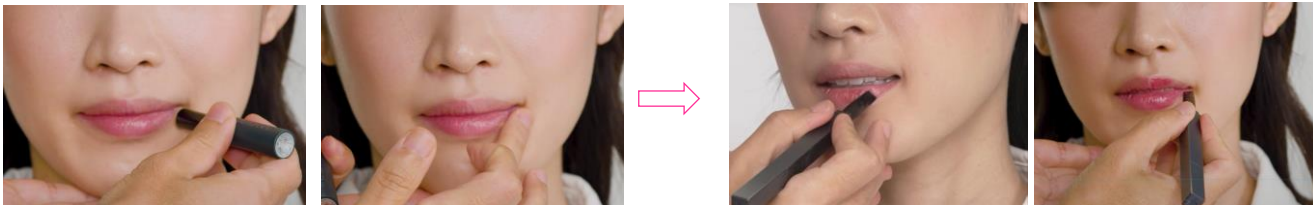
### ポイント③口角が上がって見える。

→コンシーラーで口角の影をカバーする。口角のリップラインをシャープに描く。

#### 【方法】

コンシーラーで口角横から下唇のリップラインに沿ってつけた後、丁寧になじませます。影をカバーするだけでも、口角が上がって見えます。

リップをつけるとき、口角から下唇のアウトラインはシャープにラインを描くことがポイント。ややインカーブに描くことで、より口角が上がって見えます。



コンシーラーはスティックタイプなど、狙った場所につけやすいものがおすすめです。リップアイテムは、発色が良くアウトラインがくっきりと描きやすく、唇がふっくらと見えるリキッドルージュがおすすめです。ふっくらした唇で、幸福感を演出します。



#### 【補足資料】「幸福感の表れた顔」を評価する新規技術開発で、幸せメイクで仕上げた肌を評価

代表例に、幸せメイクの3つのポイントに合わせてメイクを施したそれぞれの顔画像データから髪と耳を除き、顔の大きさと位置をそろえた画像を作成しました。特定の空間周波数の強さの値を使うことで、「幸福そう」に見える度合いを説明する関係式<sup>※</sup>で、「幸福感の表れた顔」の度合いを評価しました。

何もしていない素肌の状態から、幸せメイクの工程①～③ごとに顔画像を評価したところ、3要素すべてを取り入れた顔画像は、素肌に比べて、「幸福感の表れた顔」のスコアが上がり、より幸福そうに見える傾向があることがわかりました。

※2022年3月15日リリース 「幸福感の表れた顔」を評価する新規技術開発

<https://www.pola.co.jp/company/pressrelease/un1llu00000fwkw-att/po20220315.pdf>

関係式：
$$=-4.433832+(1.0291806 \times R4)+(2.1284523 \times R6)+(-1.14673 \times R10)+(1.3188023 \times R11)+(3.1612062 \times R12)+(-2.509092 \times R13)+(0.7406471 \times R24)+(-1.540866 \times R29)+(-2.062135 \times R68)+(-3.977294 \times R79)+(1.8109804 \times R80)+(1.5980875 \times R88)+(-3.278925 \times R109)+(2.0183678 \times R112)+(-2.000037 \times R127)+(4.1881341 \times R133)+(-0.418772 \times G5)+(1.1394821 \times G8)+(-2.334774 \times G12)+(1.634245 \times G13)+(-2.010401 \times G22)+(0.8383603 \times G26)+(1.3526653 \times G33)+(-1.684988 \times G43)+(-2.425363 \times G105)+(-2.259147 \times G110)+(4.125416 \times G115)+(2.454947 \times G125)+(-2.971531 \times G128)+(1.9774756 \times G132)+(-0.791885 \times B9)+(-1.018734 \times B15)+(-2.012453 \times B28)+(1.8795505 \times B36)+(1.7686815 \times B41)+(-1.311655 \times B47)+(1.355811 \times B48)+(2.8066131 \times B57)+(3.6181894 \times B68)+(1.8173531 \times B93)+(-2.622764 \times B102)+(4.0632072 \times B108)+(-2.448105 \times B122)+(-0.649974 \times BW2)+(-1.1173 \times BW46)+(-2.503334 \times BW63)+(2.1046171 \times BW74)+(-2.912047 \times BW75)+(2.382319 \times BW83)+(-2.74303 \times BW85)$$

R、G、B、BWは特定の空間周波数の強さの値

【補足資料】

素肌  
スコア：4.10

①クリームファンデーションを  
円を描くようにくるくるつける  
スコア：4.45

【スコア基準】

- スコア1：非常に幸せそうに見えない
- スコア2：かなり幸せそうに見えない
- スコア3：幸せそうに見えない
- スコア4：どちらとも言えない
- スコア5：幸せそうに見える
- スコア6：かなり幸せそうに見える
- スコア7：非常に幸せそうに見える



②チークをニコッと笑った時に高くなる位置に、丸く入れる（左）

③コンシーラーで口角の影をカバーする。口角のリップラインをシャープに描く（右）

スコア：5.18



(画像は代表例)

◆ポーラ幸せ研究所

ポーラは2021年4月より、幸福学の専門家である慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授の前野隆司氏、慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属SDM研究所の前野マドカ氏の協力を得て『ポーラ幸せ研究所』を創設し、従業員やビジネスパートナーとその家族、お客さま、ステークホルダー、地域・社会における美しく幸せな生き方、ウェルビーイング実現に向けた仕組み作りと社内外への啓発のため、様々な研究を続けています。従業員やビジネスパートナー、生活者の幸福度の意識調査や、ポーラオリジナルの「幸せ」を構成する因子の特定、幸せ研究に基づくソリューション開発などの活動を通して、ポーラが企業理念に掲げている“美と健康を願う人々および社会の永続的幸福”を追求します。

◆POLAイノベーションセンター

株式会社ポーラは2022年7月より本社内に「POLAイノベーションセンター」を発足しました。サイエンス&テクノロジーを武器にオープンイノベーションを推進し、新たな価値の創出を実現していきます。



ポーラは、新体操ナショナル選抜団体チーム・新体操個人日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のオフィシャルパートナーです。

**POLA**